

令和7年9月4日

南会津町議会
議長 山内 政 様

南会津町議会広報委員会
委員長 芳賀正義

町村議会広報研修会報告書

福島県町村議会議長会主催の標記研修会に参加してきましたので、下記のとおり報告します。

記

- 1 日 時 令和7年7月1日（火）13：00～16：00
- 2 場 所 郡山市「ビッグパレットふくしま」
- 3 参 加 者 芳賀正義・星 和孝・酒井幸司・湯田剛正・古川 晃・渡部裕太
議会事務局 渡部龍人主事
- 4 研修内容 （1）戦略的広報と議会報づくりの型
（2）議会報クリニック
講師 一般社団法人自治体広報広聴研究所代表理事 金井茂樹氏

（1）戦略的広報と議会報づくりの型

広報公聴での意識・行動変容と、広報効果を上げる戦略的広報の大切さ、伝わる議会報づくりの型を身につけ、企画は主な記事テーマの中で、議員が政策提案、行政監視を真剣に行っていること（活動）を、理解・納得する内容とし、最後に編集に至るとしている。

（2）議会報クリニック

①他町村の参考となる事項

- ・見出し等の写真は焦点・バランスが大切
- ・議会モニター制度
- ・余白の使い方
- ・議員の「つぶやき」
- ・追跡レポートは「議会だより」にふさわしい
- ・当初予算を先に、町長方針は後に
- ・議長就任挨拶の次に「活力と魅力」などサブタイトルを付ける

②「みなみあいづ議会だより」第76号の評価

- ・棒グラフ・年度表を小さく
- ・グラフ等の文字・罫線は細くし、色を薄く
- ・一般質問答弁の町長表示の印象が強いため小さくしては
- ・研修や調査は目的を載せる

③委員からの評価と意見

- ・一般質問の空欄が目立つため、写真・データの追加による改善が必要
- ・時間がない中での作成であるため、研修会の意見（気づきにくい指摘）は大変参考となる
- ・広報の質の改善・向上には第三者の意見が重要
- ・モニターの採用、読者の声や町民の声を取り入れるなどの工夫が必要
- ・議案審議は掲載数を絞って内容を充実することも一つの方法
- ・議案審議、一般質問、委員会報告等の主要な記事に加え、特集記事で読み手に親しみやすい記事を提供し、多くの読者に読んでいただく工夫が必要

5 所 見

○今回の研修では、講演の「戦略的広報と議会報づくりの型」の中で、戦略的な要素や議会だより作成については、まだ前途多難と感じました。クリニックでは、指摘が数多くあった中でも、改善度は高く、今後とも研修を重ねて、住民の目にとまり、発行が楽しみとされる議会だよりの編集にあたって行きたいと思います。